

# 広報ひがしの



## 東野の地域資源

- 「觀光」では保古の湖、阿木川ダム
  - 「史跡」では繩文遺跡、西行史跡
  - 「食」では五平餅、朴葉すし、かきのすみなど
  - 「特産品」では東濃ヒノキ、東野の米など
  - 「文化遺産」ではシクワマン、村歌舞伎などがあります。

## 東野の目指す地域像

これは、平成十六年の合併を機に住民アンケートにより生まれた東野の目指す地域像です。

東野住民のみなさんは、この地域像に向けて、東野地域自治区運営協議会を中心に戸別資源を掘り起こし利用してきました。その地域資源については、「観光」「史跡」「食」「特産品」「文化遺産」の五つの領域に焦点をあて具体化されています。

過去から受け継がれてきた美林、そこから生まれる清水・・この恵まれた自然環境の中で各世代が“ふれあい、助け合い”人と物を大切にする地域を目指す。



〔阿木川ダム〕

の里では来客を迎える民宿が何軒もありました。また、周囲の自然環境を活かしてキャンプができる魅力あるスポットでもあります。



觀光

の湖

して阿木川ダムが平成二年に完成しました。ダム湖そのものも貴重な観光資源です。ダムを周回する遊歩道も整備され、休日にはジョギングや散歩する人も多く訪れます。春は桜が見事に咲き誇り、風光明媚なところです。

【からすみ】

なくてはならぬ  
棒葉すしには  
い棒葉の葉っぱ  
は、東野ではといふことに由来していて、容易に  
手に入ります。そういうものもあり、地元の食の特  
產品になっています。

【からすみ】

米粉をねって、型（富士山）にはめて、蒸して出  
来上がり。味付けや蒸し具合によって好みのからす  
みが出来上がります。この地方独特の昔から伝わる  
伝統的なお菓子です。

食

南北朝時代の歴史秘話も伝えられており、五輪の塔などじの史跡はその時代に纏わりのあらわのです。

【五平餅】

五平餅は東野だけの特産品ではありませんが、東野のお米で作った五平餅は格別におこしいです。

【五輪の塔】

平安末期から鎌倉時代の最初にかけて歌人として活躍した僧、西行に関わる史跡が点在しています。阿弥陀堂、竹林庵、花無山、杉山の清水などです。

## 【五輪の塔】

西行史跡

**史跡**

【縄文・弥生遺跡】

染戸遺跡、大野呂遺跡など縄文から弥生時代の遺跡があり、この地が当時、東西の交流地であったことを示す出土品もあります。



【朴葉ずし】

米粉をねって、型（富士山）にはめて、蒸して出来上がり。味付けや蒸し具合によって好みのからすみが出来上がります。この地方独特の昔から伝わる云統的なお菓子です。

## 特產品

### 【東野の米】

飯沼川と阿木川、そして定蓮寺川のきれいな水と、花無山や保古山の麓から流れ出た扇状地である土質で育つたおいしいお米です。



### 【東濃ひのき】

江戸の昔、山火事で東野の山は草山になってしまいました。その後、金原明善翁の働き掛けもあり、村林計画が作られ、計画的な植林が始まりました。その後、下刈り、枝打ち、間伐と手入れをし、次第に東野は美林の村となっていました。

## 文化遺産



日本におけるシクラメン栽培の創始者は、ここ東野の伊藤孝重氏です。伊藤氏は、大正時代に大井ダメの技師の婦人の示唆をうけ、シクラメンの栽培に成功しました。その後、千藤恩三氏らが全国に広めました。特產品というより、文化遺産と呼んだほうがよいかもしれません。

### 【村歌舞伎】

江戸時代から受け継がれてきた村で唯一の娯楽でした。現在は、その伝統を東野歌舞伎保存会が受け継いでいます。

### 【シクラメン】

日本におけるシクラメン栽培の創始者は、ここ東野の伊藤孝重氏です。伊藤氏は、大正時代に大井ダメの技師の婦人の示唆をうけ、シクラメンの栽培に成功しました。その後、千藤恩三氏らが全国に広めました。特產品というより、文化遺産と呼んだほうがよいかもしれません。

## 東野の魅力づくり(地域おこし)の取り組み

このような地域資源を生かして、「東野開発振興会」を中心に各種団体が連携し、東野の魅力づくりに取り組んでいます。

### 【夏祭り】

八月、コミュニティセンターの駐車場を会場にして、夏祭りが行われます。この時は、全国的なお盆の時期に近いので、東野へ久しぶりに帰ってくる人も参加して熱い一夜になります。最後の花火大会は見ものであります。



また、歴史資源の利用では、三学委員会の地域勉強会で史跡などの掘り起こしを行い、地域に情報発信をしています。

### 【ふれんどりー・阿木川湖】

ダム周辺の空き施設を借り受け地元の農産物や特産品を販売する「ふれんどりー・阿木川湖」を東野の皆さんと一緒に運営をしています。ここでは、コーヒー・そば・うどんなども提供しております、ゆったりくつろげる魅力あるところです。



### 【保古の湖周辺の活用】

保古の湖周辺は、恵那市と中津川市にまたがる県立自然公園で岐阜県唯一の国民休養地として利用されています。



### 【市民三学・東野委員会】

この委員会では、地域の歴史的資源を学び、それを通じて地域・東野に愛着を持ち、地域のために活躍する人材を育てるこ

とを目的として活動しています。





## 東野のさらなる魅力アップ

【WRC】

令和三年度は、残念ながら新型コロナ感染防止のために中止になってしまいまし  
たが、今年度こそ世界のラリーカーが保古の湖を走るのを見たいものです。

ラリーの見学には様々な制約があります  
が、世界大会がこの東野で開催されるのは  
またとないことです。

コースについては、小野川の番屋林道東  
口の下あたりからスタートして、恵那山莊  
までの国道413号線は「WOMEN'S  
RAILWAY-IN

惠那」で使用されており、これをベース  
にした設定がなされるのではないかと  
うか。

途中、ほとんど觀  
戦場所がないのが残  
念です。

しかし、この絶好

の機会を利用して、  
地域を盛り上げることにつなげていきた  
いものです。皆様の  
ご支援をよろしくお  
願いします。

保古の湖周辺の自然豊かな環境を利用して、これまでもキャンプやマレットゴルフなど自然を満喫できる取り組みをしてきました。この度、その活動をさらに推し進めるためグランピング場を整備することが決まりました。

ここを拠点として、観光・史跡・食・特産品などの東野の地域資源を生かした取り組みを発信することで、地域の魅力アップが期待されま



【グランピング】

## 東野を応援してください！！

～ふるさと納税～

市外、県外にお住いの方々に、わがふるさと「東野」の応援をお願いしてください。いただいた寄付金は東野のまちづくりに活用されます。応援寄付金は「ふるさとチョイス」でのお申込みが便利です。



## 東野をみんなで応援しよう

東野の魅力をアップさせるには住民の皆さんの応援が必要です。  
今は、コロナ禍で活動ができにくいで  
すが、元に戻れば、たくさん活動できま  
す。

少しでもいいですので、地域にかかわ  
ることは何でも積極的に参加してください  
。どんなに些細なことでも結構です。  
たくさんアイデアをください。そのこと  
が地域を元気にします。  
左記のようにふるさと納税にご協力い  
ただければ、さらに心強いです。

## 観光地としての保古の湖



東野の里に多くの民宿ができました。客でにぎわいました。



昭和30年頃

本来、保古の湖は農業用の溜池として造られ、東野の地蔵平や白坂の開墾地に水を供給し、米の収穫量を倍増させました。保古の湖は溜池としての役割はもうろんのこと、冬は寒く、夏は涼しいその立地条件を生かして、冬季にはスケート場として、夏季にはキャンプ場として利用されてきました。

## これまでの保古の湖周辺



具体的には、グランピングを中心としたアウトドアレジャーの拠点です。

大正十四年に保古の湖（当時は保古池と呼んでいました）工事が完成し、大きな人工湖ができました。本格的なスケート場が昭和二十六年に始まり、翌年にはキャンプ場がオープンし、保古の湖周辺に売店ができ、大勢の観光客でにぎわいました。

「せっかくの観光資源である保古の湖を再生きないか。」保古の湖に携わる人々の思いを受け、保古の湖周辺は、今年の四月より変わろうとしています。



恵那山荘

スコートや運動広場、マレットゴルフ場などの運動施設、ボートなどのレクリエーション設備等、多くの観光施設が設置され、賑わってきました。

## これからの保古の湖周辺

これまでの運動広場とテニスコートのところがグラウンドゴルフ場は焚火広場とイベントスペースになり、テントが設置されます。グランピングの中心となり、テントが設置されます。グランピング場はそのままで、様々な催しが行われます。キャンプ場はそのまままでが、その付近にブッシュクラフト体験ができるサイトが設置されます。ボート乗り場やマレットゴルフ場はそのまま利用されます。グランピング場は四月二十七日オーブン予定です。



## 地域を知る・東野を知る

以来、スケート場、キャンプ場を皮切りに徐々に観光としての保古の湖が整備されました。

これまでに、保古の湖コースホステル、恵那山荘などの宿泊施設の他、テニスコートや運動広場、マレットゴルフ場など

テント設営や食事の準備などから解放された手ぶらで行く豪華なキャンプの事です。グラマラス（魅惑的）とキャンピングを掛け合わせた造語です。

グラーピングとは・・・

これまでの運動広場とテニスコートのところがグラウンドゴルフ場は焚火広場とイベントスペースになり、テントが設置されます。グランピングの中心となり、テントが設置されます。グランピング場はそのままで、様々な催しが行われます。キャン

## 地域資源を教材に



## 偉大なる山の富

里から遠い保古山は天然のままで、もみや松などの大木が茂っていましたが、天保年間の昼夜にわたる山火事のために立木の少ない草山となってしまいました。里に近い山は田や畠のこやし・秣・薪などを取るため、江戸時代の終わりには大きな木がない草山ばかりでした。

こんな東野の山を何とかしたいと考えた人々は、明治十三年洞沢に杉の植林を行いました。面積は三町歩でしたが、それが、東野で最初の植林でした。

明治二十九年に東野村山林保護規定が

でき、奥山の杉、ひのき、さわら、松、もみ、つが、ひめこ松、栗は切らないこと、学校建設の費用のため杉、ひのきを植えることを定めた。

しかし、草刈り場がなくなるでとか、日当がもらえない植林はやりたくないとかで、山までもつていった苗木を捨てるとかなどの反対運動もあって進まなかつた。

こんなとき明治四十年、金原明善が東野に来て、植林の大切さ、水源涵養林の意味を説きました。明善の話に感動した村人はこれを記念して、大せぎ近くの山本と花無山の南深沢に各五町歩の植林を行つた。そして、これを金原林と呼んだ。

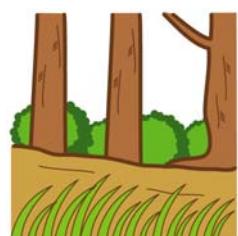
この頃から村民は植林に力を入れ始め、明治四十四年に村有林計画が作られ、計画的植林が始まられました。

かくして東野は次第に美林の村となつていきました。

その後、東野開発振興会の中の組織の森林組合で山の世話をしてきました。

昭和四十七年に、振興会から森林組合が独立して、東野生産森林組合となりました。

これまで、山の木のおかげで東野はずいぶんと潤ってきました。



## 東野小学校5年生の間伐体験



東野の大切な資源である山の富を次世代につなげようと東野小学校五年生が毎年間伐体験をしています。今年も、東野生産森林組合の方々や赤尾さんの支援を受けて、間伐体験をしました。手ごろな木を見つけるのに苦労していましたが、全員間伐することができ、貴重な体験学習となりました。

# ふるさと作品展



今年も小学生や中学生、そして学校関係者の皆さんの協力を得て、コロナ禍の中であっても、無事に書き初め展（ふるさと作品展）を開催することができました。百名近い参観者もあり、小学生、中学生の頑張りを地域の皆さんに見ていただきました。

当初より、この書き初め展を「ふるさと作品展」とあえて呼んでいます。

右下の詞は、東野小学校校歌の三番の歌詞です。東野小学校の書き初めの課題は、三年生「ひがしの」四年生「豊かな心」、五年生「保古の湖」、六年生「希望と夢」です。（）の毛筆課題は、校歌の歌詞からじついています。



## 東野小学校校歌（三番）

作詞 古山新資

東雲 映す 保古の湖

希望と夢が うずとまく

豊かな心 じょうばな子

ひがしの われら 小学校

校歌の一一番の歌詞には、「・・・東野は歴史の中にいやしてらる。」、二一番には、「なかまの山の光る木々・・・」などの豊かな歴史と東野美林などの郷土の宝がうたわれています。いわば、校歌は郷土を映す鏡です。その校歌から文言を借りて書き初めの課題にするところが、「書き初め」を「ふるさと作品展」と呼ぶ由えんです。

書き初めを通して、郷土愛を育むという大げさかもしませんが、その心を大切にしたいです。

## 東野地域安全パトロール（4・5月）

金曜日16:00～17:00

### 4月

8日	東野開発振興会
15日	東野開発振興会
22日	東野自治連合会（上）

### 5月

6日	東野自治連合会（下）
13日	東野小学校PTA
20日	恵那東中学校PTA
27日	東野こども園育友会



## 寅

宮の前の河村志賀子さんから今年の干支である寅の置物を貸していただきました。自作の陶器の焼き物です。（階段の踊り場に展示してあります。）

（令和三年六月十八日）

遠く住みスマホで届く雪景色 市川 芳子

熱燗を兄弟久に酌み交わす 内木伊都子

屋根の雪頭の上に滑り落ち 千藤 猛司

節分や頭と尻尾のない鰯 千藤 恵三

## 花無山句会白選句

## 前期市民講座の受付

4/16（土）9時～

詳しくは東野コミュニティセンターまで

お問い合わせください。

## 東野コミュニティセンターで開催の講座一覧

講座名	対象	講座内容	回数	時間/受講日
セルフマッサージ	一般 10名	手のひら、足裏、顔など。いつでもどこでも出来る、セルフマッサージで体調を整えます	2	10:00～11:30 初回 5/17
スポーツ吹矢	一般 5名	集中力を高め、健康増進・ストレス解消を図りましょう	5	13:30～15:30 初回 5/10
季節の和菓子 いちご大福	一般 8名	和菓子でほっと一息！旬のいちごを使ってプロのコツを伝授！	1	9:30～11:30 5/11
おうちパン	一般 8名	手軽に簡単！美味しいパンを作ってみましょう	2	10:00～12:00 初回 5/18
座ってできる！ シニアのいすヨガ	65歳以上 10名	優しい動きが気持ちいい！椅子を使って簡単・気軽にできます	8	10:00～11:30 初回 5/25
恵那の家庭料理 ほおば寿司	一般 8名	季節の定番料理、ほおば寿司。ほおばの香りを楽しみながら作りましょう	1	9:30～11:30 5/26
季節の野菜を使って！ 【パート1】夏野菜いろいろ	一般 8名	なす、ピーマンなど、季節の野菜を和・洋・中にアレンジ	1	9:30～11:30 6/23
季節の野菜を使って！ 【パート2】かぼちゃを丸ごと使つ ちゃお	一般 8名	かぼちゃを丸ごと1個、メイン・サブ・デザートにと無駄なく使います	1	9:30～11:30 7/28
体が安らぐ！ プレスウォーク&バレトン	一般 15名	有酸素系の運動プログラム。初心者でも楽しめる新感覚エクササイズ！	8	13:30～15:00 初回 5/12
楽しく歩こう！ 東野散歩	一般 20名	皆さんと一緒にお話ししながら、軽やかウォーキング	8	10:00～12:00 初回 5/13
囲碁（初心・初級）	一般 6名	囲碁で脳トレを楽しんでみましょう	8	14:00～16:00 初回 5/7

## 発行

東野地域自治区運営協議会 会員登録用紙



た。その後、コミュニケーションセンターと振興事務所の職員と、民生委員の一部の方で水での消火器を使い、消火訓練（写真）を行いました。この時期、乾燥した日が続き火災が起きやすくなります。火の元には十分気を付けてください。



く実施することができました。ちょうど民生委員会を一階の会議室で行つてみましたので、参加者九名にも協力をいたしました。消防署への通報訓練、消防器による消火訓練などを滞りなく実施しました。一階の調理室から出火したと想定され、避難誘導訓練が実施できました。

## 火の用心！